

討論

2025年3月27日
日本共産党神戸市会議員団
西ただす

私は、日本共産党神戸市会議員団を代表して、第29号議案、第30号議案、第33号議案について、委員長報告に反対して討論を行います。

以下、主な反対の理由について述べます。

第33号議案王子公園再整備事業委託契約締結の件は、市民からの「大学誘致より王子公園・動物園の充実」の声を無視し、王子公園の再整備を進めるものです。

神戸市の入札説明書では、2月に落札者が決定したと同時に事業内容を公表するスケジュールとなっていました。ところが、実際には2月5日に落札者が決定したにもかかわらず、今回の計画案は40日間も経過した3月14日の市長記者会見まで明らかにされませんでした。その間、本会議での代表質疑をはじめ、予算特別委員会、前半の常任委員会など、重要な場面で計画案の議論をさせず、市民や議会に隠されたまま、仮契約を進ませてしまったのです。

なお、本会議において、副市長は3月12日の議案発表時に、我が会派から資料提出の要望があったが、当局として、14日に資料提供かできると伝え、御了解をいただいたとお答えになりました。しかし、求めた資料が出なかったことに納得したという事実はありません。副市長は、この議案について、審査に必要な資料を調べて、議会において適切に質疑に答えるなど、説明責任を果たすということは大変重要だと答弁されています。

その後の常任委員会において、局長は今後議員への資料提供や説明については誠実に対応しなければならない。間に合わなかったことに関しては留意し、今後適切に対応するという情報の開示の不備を認める答弁がありました。

そもそも入札説明書においては、5月に議会での承認を受けて、本契約とするというスケジュールとなっていたわけです。情報の開示に問題があったと考えるのであれば、本議案は提出し直すべきではないでしょうか。

市民の声、議会の声に全く耳を傾けず、一方的に王子公園の再整備を進める今回の議案は認められません。

以上、反対の主な理由を申し上げ、議員の皆さんの御賛同をお願いいたします。